

- 中国地方整備局、四国地方整備局、京都府、広島県、岡山県、岡山県倉敷市からの要請を受け、災害発生直後から職員を被災地へ派遣し、洪水氾濫や土砂崩れによる被害、堤防、下水道施設、道路等の被害に関する調査や、被害箇所の復旧等に向けた技術支援を実施。
- 派遣人数は延べ73人。(平成30年8月3日現在)



小田川にて堤防の崩壊・決壊状況を調査する国総研職員



天然ダムの現地調査を行う国総研職員



浸水した水処理施設の被害状況を確認する国総研職員



橋梁被災状況を調査する国総研職員

派遣分野	派遣延べ人数
河川	8人
土砂災害	58人
下水道	2人
道路	5人

(平成30年8月3日現在)